FIWC
Friends International Work Camps

フレンズ国際労働キャンプ（FIWC）関西委員会
定例委員会報告
2002 年 12 月号

参加者：柳川義雄、青山哲也、佐渡裟智子、佐藤修、佐藤かず江、木山久蔵、木山和枝、与名友清、与名ミキ子、岸野春子、松本モト、徳永なつ、槻美代子、福田まや、高橋真紀、赤阪大輔、岡田守道、香川朋子、志賀純子、塩津静香、森田健一郎、福田きよ子、入澤隆一　2002 年 12 月 7 日　交流の家にて

今日は交流の家に元ハンセン病患者で今は社会復帰し、地域で生活されている方々を六人お招きし、お話を伺いました。キャンパーからも韓国や中国でのハンセン病事情をお話させていただき、有意義な時間を持つことができました。

年末キャンプについて

12 月 26 日（木）の晩から 30 日（月）にかけて年末キャンプを交流の家で行ないます。ワーク内容は交流の家の大掃除（障子の張替え等）・窯小屋の改修工事です。
日程は以下のとおりです。
26 日（木）夜集合
27 日（金）ワーク（大掃除）
28 日（土）ワーク（窯小屋改修）　夜：勉強会（内容は未定です。アイディア募集中）
29 日（日）ワーク（窯小屋改修・大掃除）　夜：総会と忘年会
30 日（月）午前：大倭の餅つき
キャンプ参加費は 1 日 1300 円、忘年会費 1000 円、酒代別途です。
余裕があればサッカーやスーパー銭湯めぐりもしたいです。
勉強会のテーマを募集しています。どんな内容でもいいので、みんなで語り合ってみたいことがあればご連絡ください。（岡田守道）

韓国キャンプ

現在、総リーダー森田健一郎、ワークリーダー香川朋子を中心に数人のリーダーが決定しています。先日行なった秋キャンプでの話し合いで、今度の日韓合同キャンプはぜひ日本で開催したいという意見が出ました。そのことも含め、今後も話し合いを続けていきたいと思います。（森田健一郎）

中国キャンプについて

延期されていたミーティングを 12 月 14 日（日）14：00 ～交流の家で行ないます。中国キャンプに参加しようと考えている人は、ぜひ集まってください。（森賀成樹）

関東委員会中国キャンプ報告会

11 月に行なわれた中国キャンプの報告会を、12 月 15 日（日）に東京で行なうそうです。詳しい情報は FIWC 関東委員会にお問い合わせください。（FIWC 関東委員会委員長　西尾雄志）

掲示板通信

今月（11・21 ～ 12・7）の話題　3 件
書き込み人数　2 人（延べ 9 人）

改定を行なうと発表したものの、管理者の仕事が忙しく、まだ先の話になりそうです。楽しみにしてくれている人たちには申し訳ありません。年末キャンプの準備がすすんでいることと思いますが、掲示板のほうでも餅つきのマニュアル的なものを書き込んでいます。毎日ちょっとずつ書いていくので、来てみてくださいね。掲示板に書き込む話題には、限定を設けていないので、気軽に書き込んでくださいね。（宮田武宏）

2002 年 11 月末交流の家会計報告

収入の部

繰越	355,974
カンパ	235,000
委員会利用費	33,000
奈良 HIV ネットワーク利用料	13,000
モトさん昇ちゃん水道代＋カンパ	40,000
モトさん会計より	400,000
キャンプ宿泊	25,184
利息	64
計	**1,102,222**

支出の部

電気	64,967
電話①	69,966
電話②	30,253
水道	86,178
ガス	79,944
光熱費計	331,308
リソー科学リース料	59,220
コピーキット	83,728
クリーニング代	24,500
窯小屋改装資材等	219,095
くみとりモーター	40,430
計	**758,281**

収入－支出＝ 1,102,222 － 758,281 ＝ 343,941

振込用紙を同封しました。交流の家維持費のカンパをよろしくお願いいたします。（交流の家会計責任者　福田きよ子）

次回の定例委員会

1 月 18 日（土）19 時から　交流の家で行います。
担当：高橋真紀
今月の定例委員会司会担当・文責は入澤隆一でした。

発行：フレンズ国際労働キャンプ（FIWC）関西委員会
委員長　劉成道（現在韓国留学中。年末に一時帰国するかも！？）
委員長代理、連絡先　志賀純子

※ PDF 版では個人の電話番号など個人情報を掲載していません。必要な場合はメールにてお問い合わせください。
web@mognet.org
PDF 版製作：茂木亮